

第2回 「原子力に係る安全性・信頼性向上委員会」議事概要

1. 開催日 2020年5月29日（金）
2. 開催方法 書面開催
3. 参加者 野口委員長、出光委員、高田委員、天日委員、藤本委員、松田委員
4. 議事概要

川内原子力発電所2号機第3回安全性向上評価届出における外部評価として、更なる安全性向上に活かすことを目的に届出内容を確認していただいた。各委員からは、説明性を向上させる観点での有益な多数の意見等が出された。

（主な意見等）

- ・ハードに関しては、リスク評価の適用は積極的に実施されているが、保守活動のようにヒューマンファクターの影響を受ける活動や、パンデミックのような社会状況変化が安全にもたらす影響のリスク評価も必要である。
- ・現時点で最優先対応課題と思われるコロナ対応の記述がないため、感染者が出た場合の対応の記述が必要だと思われる。
- ・数度の提出を経て、全体として評価と報告書作成がブラッシュアップされているように感じるが、今後も緊張感を持って評価検討して欲しい。
- ・更なる安全性向上を目指した活動についてよくまとめられていると思う。発電所で働く全員がこの結果を理解し、これに基づいて日々の業務を行うことが安全確保の上で最も重要と思う。評価の内容の教育が一層の安全性向上へつながることを期待する。

以上